

公益財団法人 日本卓球協会 2019 年度 第 1 回理事会 報告

【日時】

2019 年 6 月 1 日(土) 13:00 ～ 16:32

【場所】

東京・東京・岸記念体育会館・5 階 504-505 号室

◎決議事項

第 1 号議案 専務理事提案 (星野専務理事)

①2021 年ジャパンオープン大会開催地について 承認

開催地が未決定のため、再度、都道府県卓球協会／連盟に開催のお願い書を送付する。

また、2021 年 1 月の全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）は東京体育館で開催できないため、全国に声をかけて開催地を決定する。

②委員の追加について 承認

- ・ルール・審判委員会 副委員長 瀬田 幸人 氏
- ・ルール・審判委員会 審議委員 寺垣 智文 氏
- ・マスターズ・ラージボール委員会 委員 溝岡 克司 氏
- ・中学生普及委員会 委員 菅野 順司 氏

③会賓の追加について 承認

渡邊 實 氏（新潟県卓球連盟会長）を会賓とする。

第 2 号議案 財務部提案 (安西常務理事)

①平成 30 年度決算について 承認

「正味財産増減ベース」の当期経常増減額は、公益目的事業会計 9,796,743 円、法人会計 99,391,444 円、合計 109,188,187 円である。公益目的事業会計は 9,796,743 円の黒字となり収支相償を遵守できなかった。この黒字は今年度に解消するとし、内閣府に報告の予定である。

○監事監査報告 (金井監事)

年々予算が大型化しているが決算について適正に執行されており、理事会は審議事項と報告事項が整理されスムーズな会議運営が行われるようになった。

②2019 年度第一次補正予算について 承認

一次補正予算は、経常収益合計 1,886,890 千円、経常費用合計 1,978,016 千円、91,126 千円の赤字となり、当期経常増減額が当初予算▲72,830 千円から、▲91,126 千円となり 18,296 千円赤字増加である。

第 3 号議案 事業部提案 (金崎常務理事)

①平成 30 年度事業報告について 承認

平成 30 年度登録者数は前年度比約 1 万人増加した。

②日学連選手の全日本選手権大会予選会参加資格について 承認

継続審議とする。

③国体ふるさと制度について 承認

今年度中に、日本スポーツ協会に専務理事名で「卒業小学校所在地」を「ふるさと制度」に追加検討の要望を行う。

④本会公認球の本会主催大会準備（使用）について 承認

- ・本会が公認し、発売 3 ヶ月以上経過した公認球を準備する。
- ・規程等への記載、実施時期を検討し、理事会に諮る。
- ・規程等で理事会承認を得るまでは、発売 1 ヶ月以上経過した公認球とする。

第 4 号議案 総務部提案 (松尾常務理事)

①評議員会の開催について 承認

1. 日時：2019 年 6 月 22 日(土) 13:30～15:00 (予定)
2. 場所：岸記念体育会館 1 階 101-102 号会議室
3. 議題：協議事項 ①議長の選任
②平成 30 年度決算
③平成 30 年度事業報告

④定款の変更

第2条 主たる事務所を東京都渋谷区に置く。
※事務所移転のため新宿区に変更

② J T T A 通報・相談窓口の開設について 承認

1. JTTA 相談窓口の開設：2019年7月1日（予定）

2. 規程・ガイドラインの整備

基本規程

第1章 総則

第2章 倫理

第10章 処分

関連規程

(2) 倫理委員会

(3) 倫理規程違反に関する通報および相談窓口 → 窓口連絡先は書面理事会開催
処分ガイドライン

3. 倫理委員会

③ 働き方改革への対応・代休の取扱について 承認

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（働き方改革関連法）」
が2019年4月に施行されたことに伴い、JTTA 事務局員の休日勤務体制を見直し、本
年4月1日以降、法律改正に則った休日勤務の管理を行う。

第5号議案 強化部提案（宮崎常務理事）

① 2020年以降エリートアカデミー事業継続について 承認

2020年4月からの4年間事業も継続して行う。

② 他国協会所属選手の J T T A 選手登録について 承認

日本国籍であっても他国協会からワールドツアー等の代表選手となった場合には、
当該年度の本会登録は外国籍扱いとする。

③ スポーツ医・科学委員会研究課題について 承認

研究活動費の総額は2018年度と同額。研究成果を登録会員にどう伝えるか、今後も
課題としたい。

第6号議案 ルール・審判部提案（柳原常務理事）

① 名誉レフェリーの推薦について 承認

横尾 文代 氏（一般社団法人東京都卓球連盟）、
須崎 克子 氏（一般社団法人東京都卓球連盟）を名誉レフェリーとする。

◎報告事項

1. 専務理事報告（星野専務理事）

① 国際部中国担当を、2019年6月1日付で杜功階氏から張一博氏に変更する。

② 2022 世界選手権大会立候補結果について

・ 2021 年（個人戦）⇒ アメリカ合衆国（ヒューストン）

・ 2022 年（団体戦）⇒ 中国（成都）

③ オリンピック・世界・アジアメダル獲得者報奨金の授与について

2019 世界選手権 女子ダブルス準優勝：伊藤・早田ペア 各 250 万円

女子ダブルス 3 位：佐藤・橋本ペア 各 150 万円

混合ダブルス準優勝：吉村・石川ペア 各 250 万円

④（公財）ヨネックススポーツ振興財団の米山稔賞に、前原正浩副会長が採択された。

⑤ スポーツ審議会のスポーツ・インテグリティ部会がスポーツ団体ガバナンスコード
の素案を策定中である。今後の課題として協議を進めていきたい。

⑥ 2019 年度スポーツ産業の成長促進事業「スポーツ団体経営力強化推進事業」の申請
を行った。

⑦ グランプリ顧問の北側様から寄附のお申し出があった。2019 年度全国ホープス選抜
大会への提供。

⑧（株）テレビ東京から、世界卓球選手権ブダペスト大会での競技成績に対し、感謝
状と金一封の贈呈があった。

⑨ Tリーグスケジュールについて

2. 事業部報告（金崎常務理事）

① 大会派遣審判長について

また、来年度から大会申込システムが本稼働し、締切日以降は申込ができなくなる。
本戦開催の70日～80日前に予選会が終わるよう体育館確保をお願いしたい。

3. 総務部報告（松尾常務理事）

① 災害時大会中止基準内規について（3月9日理事会での質問・要望への回答）

- ②加盟団体法人化について、ブロック代表理事を介さずに都道府県協会／連盟と直接手続きを進め、弁護士会等による勉強会での配布資料があれば直接送付する。
暴力、ハラスメントの防止については、再度、指導内容を確認するとともに、法人化、倫理規程や処分規程の整備をお願いしたい。
資料「暴力根絶について（通知とお願い）」は各加盟団体に送付する。

4. 強化本部報告（宮崎常務理事）

①世界選手権大会報告

日本のメダルは3つに留まった。女子ダブルスで誤審と思われるような経緯があり、当日体育館を出るまでに ITTF に抗議文を提出した。食事面で日本食用意に感謝の言葉が多く、本会として感謝の意思表示をしたい。

5. 国際部報告（前原副会長）

①国際卓球連盟・アジア卓球連合会議報告

1. ATTU（アジア卓球連合）理事会（2019年4月21日）

1) ATTU 主催大会について

①2019 ITTF/ATTU アジアジュニア&カデット選手権大会

（9月2日～7日/モンゴル・ウランバートル）

②2019 ITTF/ATTU アジア選手権大会

（9月15日～9月22日/インドネシア・ジョグジャカルタ）※開催都市変更有り

③2020年オリンピックアジア大陸予選会

（4月6日～12日/中国香港）

2) その他

2. ITTF（国際卓球連盟）年次総会（2019年4月22日）

1) 東京2020 オリンピック・パラリンピックの準備状況報告。

2) 2021 世界卓球選手権大会：アメリカ・ヒューストンに決定。

2022 世界卓球選手権大会：中国・成都に決定。

3) ラバーのカラー化は、東京オリンピック・パラリンピック後から採用。

従来の黒と赤ラバーから黒と ITTF が公認する他色のラバーを使用して良くなり、ラバーの色・数については今後決定される。

3. ITTF 理事会（BOD）（2019年4月24日）

1) 委員会委員の決定：任期2019-2021の2年間

用具委員会 長谷川敦司 氏（フルメンバー・継続）

ルール委員会 瀬田 幸人 氏（コレスポンディングメンバー・継続）

レフェリー・審判委員会 片山 芳子 氏（コレスポンディングメンバー・継続）

スポーツ科学&メディカル委員会 吉田 和人 氏（フルメンバー・継続）

スポーツ科学&メディカル委員会 松尾 史朗 氏（アンチドーピングチェア・継続）

2) 東京オリンピックの団体戦方式

ロンドン・リオオリンピックの試合方式（左側）から右側の試合方式となった。

3. 7. 6. 3. 2 The order of play shall be:

1) A v X → doubles B/C v Y/Z

2) B v Y → A v X

3) doubles C&A or B v Z&X or Y → C v Z

4) B or A v Z → A v Y

5) C v Y or X → B v X

3) 国際大会の開催地

①2021年世界ジュニア卓球選手権大会（チュニジア）*日程は未定。

②2022年世界卓球ベテラン選手権大会（オマーン）*日程は未定。

4. ITTF 執行部会（2019年4月20日、5月6日）

5. その他

・次回の ITTF 執行部会は、10月に開催予定。

・世界卓球選手権大会での女子ダブルス決勝の件、JTТАとして ITTF に対し、ビデオ判定導入と審判技術向上の要望を行った。

6. ルール・審判部報告（柳原常務理事）

①2019年国際卓球連盟年次総会・理事会における決定事項報告

7. 事務局より（事務局長）

①平成30年度下半期の業務執行報告書について

②会賓・参与・加盟団体代表者一覧

③事務局報告

(1) 今後の会議予定等

(2) 会合出席報告

(3) その他

①事務局動向

②新事務所移転について ※7月1日より移転

以上